

国・県・市・町・村から
発信される情報
黒：気象・水象情報
青：河川管理者 緑：市町村

5日前
○台風予報
○台風に関する都道府県の
気象情報(随時)

2日前
◇大雨注意報・洪水注意報
○台風に関する今後の見通し

1日前
◇大雨警報・洪水警報
(上流域での大雨特別警報)

半日前
水防団待機水位到達
氾濫注意水位到達
氾濫注意情報発表

4時間前
◇暴風警報
避難判断水位到達
氾濫警戒情報発表
※高齢者等避難を発令

3時間前
氾濫危険水位到達
氾濫危険情報発表
緊急速報メール
(河川氾濫のおそれがある情報)
※避難指示を発令

0時間
氾濫が発生
氾濫発生情報発表
緊急速報メール
(氾濫が発生した情報)

「台風が発生」してから
「川の水が氾濫」するまで

台風が発生
天気予報で台風ができて
言ってるよ。
まだ雨や風は強くないね。

台風が近づいて、雨や
風がだんだん強くなる

雨が集まって、川の
水がだんだん増える

自分がいるところで
降ってなくても
上流で雨が降れば
川の水は
増えてくるよ。

激しい雨で、川の水が
どんどん増えて、
河川敷にも水が流れる

このまま増えと、
川の水が
あふれるかも。

川の水がいっぱい
あふれそう！

もうぎりぎり。川の
水があふれる前に
安全なところへ
逃げなきゃ！

足元に
注意だよ！

川の水位をインターネットで確認
●市内の高台への避難を開始を判断
●川の水位をインターネットで確認
●市内の指定緊急避難場所への避難を判断
●隣町への避難を完了

川の水位が一気に広がって、
街中が水びたし。
こうなると
動けないぞ！

雨風が強くなる前に行うべき事項を済ませておく時期

水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期

身の安全を確保すべき時期

主なそなえ

考えてみよう！
オリジナルの行動も書き足そう！

- 今後の台風を調べ始める
- 家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認
- テレビ・インターネット・メール等で雨や川の様子に注意
- 避難する時に持っていくものを準備する
- 家族と連絡を取り合う
- 住んでいる所と上流の雨量を調べ始める
- ハザードマップで避難場所、避難手段を確認
- 川の水位を調べ始める
- 通行止め情報がないかインターネットで確認
- 避難しやすい服装に着替える
- 携帯メール等で高齢者等避難の受信
- 安全な所へ移動を始める
- 避難を完了する

1時間

●携帯メール等で避難指示を受信

チェックシート

① 住んでいる場所の水害危険性チェック
※熊谷市防災ハザードマップ参照

①-1 住んでいる場所の浸水深は？

0.5m未満 **0.5~3m** 3~5m 5~10m未満

①-2 住んでいる場所は家屋倒壊等
氾濫想定区域にかかっていますか？

はい いいえ

② 家庭の状況チェック

避難に支援が必要な人
(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など)

無 有
[**高齢者、乳児**]

車 無 有
[]

ペット 無 有
[]

持病薬 無 有
[**糖尿病**]

③ 避難先のチェック
※熊谷市防災ハザードマップ参照

避難する場所

洪水ハザードマップの避難所
[**〇〇小学校**]
(移動時間：約 **1** 時間)

浸水しない親戚・知人の家
[**△△さんの家**]
(移動時間：約 **0.5** 時間)

その他(近くの浸水しない場所など)
[]
(移動時間：約 時間)

大雨注意情報や避難指示等の発表時間は、イメージで記載しており、実際とは異なります。
警戒レベル・防災気象情報などを参考にしながら、状況に応じて早めの判断を行い、避難行動をとるようにしてください。

- ※主なそなえの例
- (風雨が強くなる前に行うべき事項を済ませておく時期)
- 今後の台風を調べ始める ●テレビの天気予報を注意 ●家族全員の今後の予定を確認 ●避難する時に持っていくものを準備する
 - 家の周りに風で飛ばされそうなものはないか確認 ●テレビ・インターネット・メール等で雨や川の様子に注意
- (水位等の状況を把握しつつ避難に要する時間に応じて避難行動を開始する時期)
- 住んでいる所と上流の雨量を調べ始める ●川の水位を調べ始める ●携帯電話の充電 ●通行止め情報がないかインターネットで確認 ●避難しやすい服装に着替える
 - 隣町への避難を開始を判断 ●市内の高台への避難を開始を判断 ●川の水位をインターネットで確認 ●市内の指定緊急避難場所への避難を判断 ●隣町への避難を完了
 - 移動に時間のかかる人は、市内の指定避難所等への避難開始を判断 ●隣の一人暮らしのおばあちゃんに声をかけて一緒に避難する ●安全な所へ移動を始める
- (身の安全を確保すべき時期)
- 川の水位をインターネットで確認 ●市内の高台への避難を完了 ●市内の指定避難所等への避難を完了 ●テレビで災害が発生した情報の確認
 - 自宅内の浸水が想定されない場所で、身の安全を確保